

ヴァイニツヒ・ジャパン ソリューションツアー

“製材後の付加価値連鎖をさらに広げるには”

製材・デンドロライトツアー

2008年7月19日(土) ~ 27日(日) 7泊9日

<ツアーの目的>

新生産システムの方策などにより、日本の製材業の皆さまの中に、次のような意欲が高まってきています。

- 会社規模を拡大して競争力を強化したい
- 新技術を導入してコストを削減したい
- 木材にもっと多くの付加価値を与えたい

特に最後の件に関しては、多くの企業が共同、もしくは単独でKD材のための乾燥機を購入しています。一方で、ラミナや構造材、間柱の大量生産に注力している企業も少なくありませんが、住宅着工件数の下降傾向、人口減少、そして日本の住宅の耐久性向上などの要因により、今後、この市場において持続的な成長を見込むことは難しいかと思われます。

中欧での状況もこれと似通っています。近年、多くの製材所が操業を停止しました。そのような状況の中、規模の大きな製材所はさらに大きくなりました。他方、そうでない製材所の多くは、木材をKD材や半完成品・完成品に加工することによって、付加価値を高める努力を行っています。

つまり、一方では集中と大量生産、そしてもう一方では新製品への取り組みがすすめられているのです。

- ✓ 新製品への取り組みをすすめている製材所は、より加工度の高い、新しい木質ボード材やフローリング、さらには住宅建築にまで手を広げつつあります。ミカエル・ヴァイニツヒ・ジャパンは今回、皆さまをそのようなヨーロッパのメーカーへのご案内し、価値付加のコンセプトと最先端の生産設備をご紹介します。
- ✓ 持続可能な生産の考え方、断熱性、防音性、耐火性、強度の高さ、軽さから、各方面より大きな期待が寄せられている新素材・デンドロライトの生産と市場への参入がいよいよ始まりました。
今回のツアーでは、この素材の考案者である Berger 氏との会談や、最初の生産工場の見学等の機会を皆さまに提供し、様々な角度からデンドロライトをご紹介します。
- ✓ その他、ディムター社(ヴァイニツヒ・グループの一員であり、プレス機とオペティマイジング・クロスカットソーの分野で世界最大のメーカー)での「材料のオペティマイゼーション(最適化)」をテーマとしたセミナーの受講、ヴァイニツヒ本社での、様々なテーマのワークショップへの参加などもプログラムに含まれます。

<対象者>

このツアーは、製材所・建材メーカーの経営者、ならびに木材コンサルタント、官庁、研究機関、プレス関係の皆さま向けのツアーです。募集人員は25名様です。

※人数に制限があります。定員になり次第締め切ることがありますのでご了承ください。

<スケジュール>

7月19日(土)	成田発 空路ウィーンへ
7月20日(日)	ウィーン市内視察
7月21日(月)	Berger-Solutions 社訪問、デンドロライトワークショップ、 デンドロライト生産工場訪問(第一号の工場です)
7月22日(火)～25日(金)	ユーザー訪問(詳細別途ご連絡)、ディムター社、ヴァイニッヒ社訪問
7月26日(土)	フランクフルトより空路ウィーン経由で帰国
7月27日(日)	成田到着後解散

<旅行代金>

お一人様 **430,000円** (エコノミークラス航空運賃、宿泊代、食事代を含む)

※夏季観光シーズンの運賃・宿泊費が反映されるため、やむをえずヴァイニッヒの他のソリューションツアーに比べて参加費が若干高くなっております。何卒ご了承ください。

★**早期申込割引** - 5月31日(土)までに申込書を添えてお申し込み頂いた方には、
通常代金から3万円割引の400,000円にてご参加頂けます。

<申込に関して>

2008年6月19日(木)までに申込書を添えてお申し込みください。

- ※ 人数に制限があります。定員になり次第締め切ることがあります。
- ※ 同一の会社・団体から複数の方にお申し込み頂いた場合、状況により参加者を1名様に絞って頂くようお願いすることがあります。何卒ご了承ください。

●お申し込み・お問い合わせは……

ミカエル・ヴァイニッヒ・ジャパン株式会社 担当:池田まで

(連絡先)Tel: 078-871-7481 / Fax: 078-871-7488

eメール: ikeda@weinig.co.jp